
リモートビデオスイッチャー VS - 402PC 仕様書

LOT 2006 / 11



HRE 有限会社北海道リモートエンジニアリング

1. 装置概略

このビデオスイッチャーはビデオ入力4系統から1系統を選択する事が出来ます。出力は75 のエミッタフォロアバッファによって2分配されるので、主系統の他にモニタCRT等を同時接続する事が可能です。入力の選択はアナログセレクトICにより電子的に行われます。パソコンなどのRS232CポートからDTR/RTS制御信号を受ける事で、任意の入力チャンネルを選択可能です。本機は、RS232Cの制御暗識やプログラムが可能な方を対象とした「達人指定」商品です。

2. 特徴

- ・ビデオ系統はビデオ専用アナログスイッチにより選択される為、切換接点の劣化等が発生しません。
- ・リモートセレクトは、RS232CのDTR/RTSの2つのコントロール信号で制御可能です。
- ・ビデオラインのカスケード接続が可能です。

3. 構成

- ・ビデオスイッチャー 1台
- ・ACアダプター
- ・説明書

4. 仕様

- ・映像入力 4 (BNCコネクタ、75 、コンポジットビデオ1Vp-p)
- ・切換系統 1系統
- ・映像出力 2 (BNCコネクタ、75 、コンポジットビデオ1Vp-p)
- ・映像切換 映像信号専用アナログスイッチ 4to1
- ・切換操作 遠隔制御選択
- ・外部制御 RS232C DTR/RTS (ケーブル結線配列に注意してください)
- ・電源 5V 2.1 標準ジャック
- ・周囲条件 温度 - 10 ~ 40 、湿度30 ~ 90%
- ・外観 115 x 80 x 20 (アルミニウム厚さ1.5mm)

*予告無く外観の一部及び内部構成部品の改良・変更を行う場合があります。

5. 注意

- ・電源最大定格は5Vです。過電圧は本機を破壊しますので、トランス式ACアダプタは決してご使用なさらさないで下さい。
- ・接続ケーブルはストレートタイプで本岐側がオスの物をご用意下さい。安価な物はDTR/RTSが結線されていない場合がありますので、テスターなどでの導通試験をお薦めします。
- ・PDAなど、RS232Cが電力不足の機器の場合、チャンネル同士がクロストークを起す場合があります。
- ・入力コネクタ番号はプログラムの作り方で配置が変化しますので、あえてケースには表示していません。実際に切換ながら確認してください。

D-sub 9pin 配置 (ピンサインは筐体側メスピンの配置です)

1. NC
2. NC
3. NC
4. DTR true = +12V false = -12V
5. GND
6. NC(DTR)
7. RTS true = +12V false = -12V
8. NC(RTS)
9. NC

制御方法

DTR、RTS をそれぞれ変化させることで0～3までのバイナリーを作成する事で、チャンネル1～4の入力を選択する。

```
Private Sub Command1_Click(Index As Integer)
    Select Case Index '製品レビジョンにより入力端子番号は異なります。現物合わせ願います。
        Case 0
            MSComm1.DTREnable = False
            MSComm1.RTSEnable = False
        Case 1
            MSComm1.DTREnable = True
            MSComm1.RTSEnable = False
        Case 2
            MSComm1.DTREnable = False
            MSComm1.RTSEnable = True
        Case 3
            MSComm1.DTREnable = True
            MSComm1.RTSEnable = True
    End Select
End Sub

Private Sub RS232C_OPEN() 'COM1 を使用します。
    On Error Resume Next 'port がすでに開かれています 8005 対策
    MSComm1.CommPort = 1
    MSComm1.PortOpen = True
End Sub

Private Sub RS232C_CLOSE() 'シリアル ポートを閉じます。
    On Error Resume Next
    MSComm1.PortOpen = False
End Sub

Private Sub Form_Load()
    Call RS232C_OPEN
End Sub
```